

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考
1 快適に滞在できる環境づくり	う (1) 豊田をもっと知って楽しもう	①多言語化等ガイドラインの作成	1	市民向け資料等の多言語化基準(トータル多言語化等ガイドライン)策定	市の発信する情報を、どの言語で翻訳するべきかを示すトータル多言語化等ガイドラインを作成します。	新規(H21)	国際課	A 完了	外国人来訪者向けには英語、中国語、ハンガルの3言語を、外国人住民向けにはポルトガル語、中国語、英語、スペイン語の4言語を基本とする「外国人への情報提供に係る多言語化等の方針」を作成・周知。	今後は平成21年度に策定した方針の普及を図っていく。
		②多言語での情報発信の推進	2	「市勢ガイド」の作成・配布	外国からの来訪者へのPRを目的に豊田市の概要を1冊にまとめた市勢ガイド(日本語と英語を併記)を作成・配布します。	継続	広報課	C 継続	平成21年度版1万部を作成・配布。	
			3	豊田市PRのためのCD及びDVDの製作・普及	外国からの来訪者へのPRを目的に豊田市の概要をビデオにまとめ、制作します。	継続	広報課	C 継続	平成17年度に制作した市紹介映像(時間:7分、言語:日・英・韓・中)を引き続き市ホームページに掲載し、広く公開した。	映像制作(内容更新)は財政状況を踏まえ検討する。
			4	豊田市観光協会ホームページの多言語化	豊田市観光協会ホームページの外国語版を作成し、情報提供を行います。	継続	豊田市観光協会	A 完了	中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、ポルトガル語に対応したページを作成。英語については、平成20年度に完了。	
		③多言語サインの充実	5	主要観光地の案内標識の外国語付記	香嵐渓を始めとする市内の主要観光施設の説明看板や案内標識に外国語を表記します。	継続	商業観光課、各支所	F 延期(一時中止)		各支所や各観光協会と調整し、優先順位を検討する。
	(2) おもてなしの心で迎えよう	①総合案内機能の整備	6	(仮)ウェルカムセンター機能整備事業	外国人を含む来訪者への情報発信機能「(仮)ウェルカムセンター」の検討を行い、中心市街地内に整備します。(仮)ウェルカムセンターでは、観光や交通、商業など豊田市に関する情報を幅広く発信します。	新規(H23)	商業観光課	C 継続	運営・管理について、その主体等具体的な検討を実施。	
		②外国人向け観光等事業の実施	7	外国人向け市内観光モデルツアー	短期で滞在する外国人の多い企業や市内ホテル等にPRし、外国人が日帰りで楽しめる観光モデルツアーを実施します。また、ガイドは市民ボランティア等を活用し、共働による国際化の推進と国際交流を図ります。	新規(H21)	国際課	D 継続(縮小)	・有料モデルツアーを2回実施(10/22、11/8) 参加者数:外国人2人、日本人8人 ・無料モニターツアーを1回実施(2/14) 参加者数:外国人19人	・平成21年度の事業は、参加者数が少なく、6回の実施予定を3回に変更。 ・平成22年度は、ホスピタリティ向上に向けた新たな事業展開を検討、実施する。
			8	「(仮)ホスピタリティ向上会議」の設置	宿泊施設、商店、観光関連事業者等と共働で、来訪者が快適に過ごせるまちづくりの推進に取り組みます。	新規(H21)	国際課、商業観光課	C 継続	・ホスピタリティ向上会議の設置及び開催(5回) ・ウェルカムショップのロゴマークの審査、外国人向け市内観光モデルツアーの実施内容検討等	
		③外国人向け観光等の情報提供の充実	9	外国人向け「豊田市観光ガイドブック」の作成	市内の観光スポットを紹介した「豊田市観光ガイドブック」の外国語版を作成します。	新規(H21)	商業観光課	F 延期(一時中止)		外国人旅行者動向を調査し、ガイドブックの必要性を検討する。
			10	都心等情報誌作成事業	中心市街地及び大林・山之手地区の飲食店、ホテル、駐車場等を掲載したガイドマップ英語版を作成し、日本語版と合わせて発行、無料配布します。主に市内のホテル、飲食店や市政情報コーナー等で配布します。更新は年1回実施し、ホームページにも同じ内容を掲載します。	継続	都市整備公社 総務課	C 継続	2010年度版作成部数 中心市街地2000部、山之手・大林地区1000部	
			11	公共交通の充実	外国人にも利用しやすい利便性の高い公共交通ネットワークを構築するために、基幹バスや地域バスを充実するとともに、外国語による公共交通情報の提供を拡充します。また、中部国際空港や名古屋駅などへのアクセス強化に向けて、鉄道事業者等の取組を支援します。	継続	交通政策課	C 継続	・バス乗車のマナー向上ポスター(スペイン語版、ポルトガル語版)を一部外国人利用者の多いバスに掲示。 ・バス利用者アンケートをスペイン語・ポルトガル語で実施。	
		12	ウェルカムショップ制度の推進	外国人向けのサービスが充実した店舗や滞在に必要な情報を記載した外国語のガイドマップ、指差し会話集、メニューの作成・配布などを行い、外国人客を気軽に呼べる店舗づくりを支援します。	継続	商業観光課	C 継続	・ウェルカムショップ支援アイテムとして「指差し会話集」、「外国語メニュー作成支援集」を作成 ・ウェルカムショップ支援アイテムをホームページに掲載し、それを利用して外国人向けの対応を行う店舗をウェルカムショップとして登録、「ウェルカムマップ」に掲載。登録店舗数:64店 ・「ウェルカムマップ」をホテル等に設置し、外国人客を誘導する。データは「英語」、「中国語」、「韓国語」、「ポルトガル語」で作成し、ホームページで公開中。		
2 国際化	(1) 世界	①国際イベント等の誘致・体験	13	ITS世界会議への論文発表	ITS(高度道路交通システム)に関して世界中の研究者、国、自治体、企業などが研究の成果の発表、情報交換等を行う「ITS世界会議」へ論文を発表し、国際レベルでの安全・安心・快適な交通システムの実現に向けて貢献します。	継続	交通政策課	F 延期(一時中止)	論文は作成したが、発表は出来ず。	ITS世界会議への参加が中止となったため現地へ行けず、論文のみの提出も認められなかった。

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考
文化に対応した人づくり	界ともつと交流しよう	①国際協力の推進	14	企画展覧会等の開催	国内外の優れた芸術・文化を紹介し、市民の文化レベルの向上と知的欲求を満たし、国際的交流を図ります。	継続	美術館	C 継続	ジュゼッペ・ペーネ展、近代の東アジアイメージ展2つの企画展を実施。	
			15	豊田国際ユース(U-16)サッカー大会の開催	16歳以下の選手で構成する代表、選抜チームによるサッカー大会を開催し、国際交流を広げていきます。大会期間中に海外チームとのふれあい交流会を実施。	継続	スポーツ課	C 継続	・8月に韓国、メキシコの各国代表チームを招聘し、大会を開催(3日間開催、観客者数23,086人) ・市内中学校及び高校において、各国代表チームとのふれあい交流事業を実施。	
			16	豊田国際体操競技大会	国内外の体操競技アスリートによる競技会を開催し、見て、感動し、楽しむ体操競技の普及と国際交流を図ります。	継続	スポーツ課	C 継続	・12月に海外11か国35人の選手を招聘し、競技会を開催(2日間開催、観客者数8,000人)	
		②国際協力の推進	17	(財)オイスカ中部日本研修センターとの協定締結	(財)オイスカ中部日本研修センターが実施する国際交流、国際理解、国際協力のための事業を支援します。	継続	国際課	C 継続	4月に協定締結。市民とオイスカ研修生との親善交流に関する事業、異文化理解に関する事業等を支援。	
			18	豊田市外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例及び規則の運用	国際協力等の目的のために職員が外国の地方公共団体、外国政府の機関等の業務に従事することが出来るよう職員の処遇等に関して、運用体制を整備します。	継続	人事課	C 継続	豊田市職員の自己啓発等休業に関する条例及び規則を整備し運用中。	
		③都市交流、文化・芸術、観光交流の推進	19	豊田市デトロイト市姉妹都市提携事業	市民や学生の相互派遣等により、友好親善及び異文化理解を深めます。	継続	国際課	F 延期(一時中止)	新型インフルエンザの流行等により派遣を中止。	平成22年度は交換学生派遣事業及び提携50周年記念事業を実施予定。
			20	豊田市ダービーシャー県等姉妹都市提携事業				C 継続	保育園の相互交流に向けた連絡調整等を支援。	
			21	国際親善使節の受入れ	豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めます。市内視察の際には、TIAなどで活躍する通訳ボランティアを活用します。	継続	国際課、TIA	C 継続	ウエイ州立大学(アメリカ)の学生、桜花学園大学の留学生(韓国)などの受入れを実施。	
			22	海外からのホームステイ留学生の受入れ	海外からの留学生の受入れについて、ホームステイや学校体験等の内容の充実を図り、安定した相互交流への基盤をつくります。	継続	学校教育課	C 継続	・10月～11月:英国ダービーシャー短期留学生受入(猿投台中、美里中、末野原中) ・10月、11月:アスジャ短期留学生(マレーシア、シンガポール、インドネシア、タイ、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、フィリピン、ラオス、ブルネイ)受入(朝日丘中、上郷中、保見中、松平中、若園中、前林中、藤岡中、足助中、旭中)	
			23	愛・地球博を生かした草の根の国際交流推進事業	とよた国際交流市民会議を開催し、2005年に開催された愛・地球博を契機とした草の根の国際交流・国際協力活動の情報交換と、市民活動の支援のための仕組みづくりを検討します。	継続	国際課、TIA	C 継続	・とよた国際交流市民会議の開催(2回) ・上記会議の参加団体を中心に、愛・地球博記念公園で開催された「あいちワールド・フレンドシップ・フェスタ」(10/11～12)に参加(8団体)	
			24	中学生海外派遣事業	これまで実施してきた中学生の海外派遣事業について、今後も相互交流を含め、安定して継続できるように、派遣国との連携を強化します。	継続	学校教育課	C 継続	・9月15日～9月26日:英国への派遣実施 26人	・平成21年度は、アメリカとアジアへの派遣を中止した。 ・平成22年度は、英国とアジアへの派遣を行う予定。
			25	国際文化交流事業	文化による市民の草の根レベルの国際交流を推進するため、豊田文化使節団を結成し、姉妹都市において公演や交流を行うとともに、豊田市少年少女合唱団などジュニア音楽団体の国際交流活動の支援を行います。	継続	文化振興課	C 継続	—	平成21年度については少年少女合唱団等による交流活動の実績はなかったが、国際交流促進のため継続して活動への支援を行う。
			26	ボドリアン図書館交流事業	イギリスのオックスフォード大学ボドリアン図書館との交流協定に基づき、「ボドリアン図書館重宝展」開催とボドリアン図書館所蔵資料による「モータリングの歴史」を出版しました。また、毎年国内の市町村史誌を送付し、交流を図っています。	継続	図書館	C 継続	ボドリアン図書館へ全国市町村史誌20冊を寄贈。	
		(2)国際理	①国際感覚あふれる人材の育成	27	日本語支援ボランティア養成講座	外国人住民の現状や市内の日本語教室の概況を踏まえた上で、日本語学習支援の在り方や日本語教授法の入りの知識を、連続講座方式で地域や教育機関で活躍する専門家を講師として学びます。講座開催中は現場の日本語教室の見学も随時実施します。	継続	国際課、TIA	C 継続	・講座方式を改め、日本語支援ボランティアとしての活動希望者に対する、年間を通してのオリエンテーションを実施。 ・オリエンテーション実施回数 25回、受講者数36人

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考			
理解を深めよう			28	スペイン語、韓国・朝鮮語、中国語講座の開催	各講座を通して言葉だけでなく、文化に対する理解を深め、日本人と各国の人との交流と理解を図ります。	継続	国際課、TIA	C 継続	・スペイン語講座:2ターム、受講者40人 ・韓国・朝鮮語講座:2ターム、受講者40人 ・中国語講座:2ターム、受講者32人 ・その他タガログ語(10人)、ドイツ語(22人)、ポルトガル語(14人)の講座を各1ターム実施。				
			29	国際親善使節の受入れ(再掲)	豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めます。市内視察の際には、TIAなどで活躍する通訳ボランティアを活用します。	継続	国際課、TIA	C 継続	ウエイ州立大学(アメリカ)の学生、桜花学園大学の留学生(韓国)などの受入れを実施。				
			30	中学生海外派遣事業(再掲)	これまで実施してきた中学生の海外派遣事業について、今後も相互交流を含め、安定して継続できるように、派遣国との連携を強化します。	継続	学校教育課	C 継続	・9月15日～9月26日:英国への派遣実施 26人	・平成21年度は、アメリカとアジアへの派遣を中止した。 ・平成22年度は、英国とアジアへの派遣を行う予定。			
			31	豊田市トレヴェリアン基金	豊田市あるいは英国に在住・在勤する学生等が、英国あるいは日本の大学等において学業、研究を続けられるよう、奨学金を支給することによって援助します。	継続	国際課	C 継続	平成21年度は英国への留学生1人に奨学金を支給。	平成20年度に3人を選考したが、都合により2人が辞退。			
			32	ボランティアの登録、育成、紹介	通訳やホームステイ等、国際化の担い手となる人材をボランティアとして登録し、ニーズに応じて紹介します。また、イベントなど多数のボランティア参加が予測される新規事業を視野に入れつつボランティア活動の活性・拡充を図ります。	継続	TIA	C 継続	通訳・交流・支援などの分野で376人がボランティア登録し、多様な活動を展開した。また、緊急日本語講座や外国人求職者相談会には企業からも多数のボランティアが参加した。				
			33	ボランティアグループ活動の支援	活動場所の確保、活動時に必要な備品使用への配慮、ボランティア活動に関する相談など、ボランティア活動に対する側面支援を行います。	継続	TIA	C 継続	ボランティアを対象とした入会オリエンテーションや意見交換会を設けるなど、ニーズを把握しつつ必要な環境整備に努めた。				
			34	豊田市災害サポートボランティア養成講座の実施	東海・東南海地震など大規模な自然災害が発生した場合、外国人被災者に対する相談業務や情報提供の支援について、ことばの面からサポートできる人材の確保と登録制度の整備を行います。具体的には登録ボランティアのスキルアップを狙った養成講座を実施します。	継続	国際課、TIA	C 継続	・平成21年度養成講座修了者18人(スペイン語2人、中国語1人、英語13人、ポルトガル語2人) ・登録ボランティア数24人(平成22年3月末現在) ・多言語の啓発チラシ3,000部、避難カード3,000部作成。				
			②国際化に関する意識啓発・PRの推進	35	TIAナショナルデー	毎週日曜日に各国出身者及びその国に造詣の深い市民による世界各国の文化紹介プログラムを実施します。	継続	TIA	C 継続	とよたグローバルスクエアにおいて世界各国の文化や生活を紹介・披露するナショナルデーを開催し、外国人住民と市民との交流と相互理解の場を提供した。開催18回 参加者1,064人			
				36	多言語多文化講座	少数言語を含めた様々な言語、文化の講座を開催します。言葉だけではなく、文化的な内容も含め、日本人住民の国際理解への意識を高めたり、その後の交流につながるよう情報提供を随時行います。	継続	TIA	A 完了	外国語に対する市民ニーズを把握する目的で試行的に3言語(イタリア語・ホームステイ英語・上海語)を開催した。	平成22年度以降の外国語講座の開催に反映していく。		
				37	とよたグローバルスクエアの運営	豊田産業文化センターに開設した「とよたグローバルスクエア」を、市内在住、来訪外国人のくつろぎ、交流の場とし、各種情報を提供します。また、小中学生など若い世代に働きかけ、幅広い年齢層の利用が増えるようイベントや啓発セミナーなどの開催も定期的に行います。	継続	TIA	B 継続(拡充)	地域の国際交流の拠点として、国際交流や海外に関する情報の提供やイベントの開催、国際化に貢献する市民の活動への支援を通して、日本人と外国人との交流を深める場、ボランティア活動の場としてとよたグローバルスクエアを運営した。特に平成21年度は国からの事業として緊急日本語教室を開催するなど、多国籍の利用者の増加が目立っ			
				38	国際理解教育セミナーの開催	世界や身近で起きている国際にまつわるトピックを選び、家庭・学校・地域で具体的な行動に結びつきかけを提示するような内容のセミナーを、参加体験型の手法を積極的に取り入れて行います。	継続	国際課、TIA	C 継続	・4回実施、参加者数66人 ・青少年を対象とした「セルフエスティーム(自己尊重)講座(2回)」、「チョコレートから世界を見よう(1回)」、「もっと知りたい?携帯電話のこと(1回)」			
				39	国際理解教育のニュースレターの発行	国際理解教育の手法や教材の紹介、学校現場で実施したプログラムの事例等を中心に、年4回、市内の小中学校教員を中心にタイムリーな情報を提供します。	継続	TIA	A 完了	国際理解教育の教材、セミナーの開催等の情報を、教育関係者を中心に提供した。	平成22年度以降はTIA情報誌『Global Info』に掲載し、情報提供の場を確保する。		
			③学	①学校教育での国際理解の推進		40	豊田市子ども条例の推進	外国人を含めたすべての子どもの権利保障に向け、子ども自身が自他の権利を尊重し合うことができるよう支援するため、権利学習プログラムを作成し、学校の授業などでの実施展開を図ります。	新規(H21)	次世代育成課	C 継続	学習プログラムのポルトガル語版を作成し、ブラジル人児童生徒の権利学習の支援を進めた。小学校81%、中学校65%で学習を実施した。	

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考		
学校教育で国際理解を進めよう			41	小学校への外国語図書資料の貸出サービス	外国人の集住する地区の小学校に、ポルトガル語等の絵本、教科書を貸出し、日本語も母国語も読み書きが不十分な子どもの増加に歯止めをかけます。	継続	図書館	C 継続	ポルトガル語等の絵本・教科書を西保見小学校へ130冊、東保見小学校へ140冊、貸出した。			
			42	インターネットを通じた国際交流の推進	日常的な国際交流として、小中学校におけるインターネットを通じた国際交流をより一層推進します。	継続	学校教育課	C 継続	・ASJA(主にアジアの留学生に対する支援事業を実施している国の外郭団体)と連携をとり、短期留学生受入事業を継続し、さらに充実させていくことで、留学生と受入家庭とのメールのやり取りを中心としたつながりをより深めることができた。 ・中学生海外派遣でできたイギリスとのつながりをメール交流につなげるよう、関係生徒に働きかけた。			
			43	小学生国際理解教育	とよたグローバルスクエアに、市内の小学生を招いて国際理解教育を実施します。授業は国際理解教育に詳しい大学生を中心とした市民グループに運営してもらいます。各小学校からの申込みを受けグループとスケジュールを調整し実施します。	継続	国際課、TIA	C 継続	・「世界の遊び」や「留学生から学ぶ」などの内容で、計11回の国際理解教育事業を実施。 ・参加者は9小学校の児童742人			
			44	異文化体験学習行事の推進	TIAや市内在住の外国人、海外生活経験者、世界的な企業の従業員などと協力して、異文化を体験できる学習や行事を推進します。	継続	学校教育課	C 継続	・中学生の海外派遣事業、留学生の受入など直接的な経験と、インターネットを通して他国の生徒と交流するなど間接的な経験・学習を進めている。 ・国際理解をテーマとした特色ある学校づくりをすすめている学校は10校である。			
			45	外国人児童生徒教育に関する教員研修の実施	外国人児童生徒の指導にあたる教員に対する研修の内容を充実し、外国人児童生徒への実践的対応能力の向上を図ります。 また指導にあたっていない教員に対しても、外国人児童生徒教育の考え方・方法等を学ぶ機会を設けます。	継続	学校教育課	C 継続	○豊田市教育国際化推進連絡協議会の外国人児童生徒委員会外国人児童生徒指導者研修会を3回実施した。主な内容は次のとおりである。 ・授業参観を通しての日本語指導講習会 ・日本語指導者同士のグループ討議 ・中央研修の伝達と大学関係者による今日的な問題の研修の実施 ○初任者研修で、外国人児童に対する指導講座の実施。			
			46	人権や日本地域の歴史文化に関する教育の推進	多文化共生教育の基本として、人権に関する教育や、日本や豊田市の歴史・文化に関する教育を推進します。	継続	学校教育課	C 継続	・国際教室などで小中学校の社会科の授業について積極的に取り組み、日本の歴史や文化に対する外国人児童生徒の理解を深める指導を行った。 ・ふれあい活動などの交流活動を実施し、多文化共生についての体験を進める中で、人権意識を高めることができた。			
			47	多文化共生教育に対する深い見識と広い視野を備えた指導者としての教員研修の実施	グローバルな視点をもって異文化に対応できる能力を育成するために、海外での研修機会の拡大も含め、教員研修の内容を充実します。	継続	学校教育課	C 継続	国際教室担当、日本語指導員、外国人児童生徒に関わっている教員を対象に外国人児童生徒指導者研修会を3回実施。日本語指導のあり方や、教科指導のあり方を検討した。			
			H21追加	学校給食を通じた国際交流の推進	国際の日にならみ、給食を通じて世界の食文化への理解を深めるとともに、各国に関心をもってもらうことを目的に、世界のいろいろな料理を組み合わせた「国際色豊かな給食」を実施します。	—	保健給食課	E 新規	10月1日の「国際の日」に合わせ、各地区で「国際の日」を設定し、世界のいろいろな料理を組み合わせた「国際色豊かな給食」を実施。(年1回) 実施対象:小学校76校、中学校26校、こども園等97園の児童生徒園児	H22年度以降も「国際の日」に合わせ、国際の日の啓発と世界各国の料理を給食で実施する予定。		
			②語学教育の充実		48	小学校における英語活動の推進	小学校における英語活動の指導計画例を策定するなど、英語活動の実践的研究を推進するとともに、小学校で実施する英語活動に対してALT(外国人英語指導講師)を派遣します。	継続	学校教育課	C 継続	・小学校外国語活動プランを活用し、1~4年生に外国語活動に取り組む機会を設けた。さらに、5、6年生のための英語ノートを活用した授業展開例も作成し、小学校外国語活動の定着を図った。 ・小学校担当のALTを10人配置した。	
			49		地域特性を生かした多様な外国語の体験学習	各学校の地域特性や方針に応じて、ポルトガル語、スペイン語、中国語など、英語以外の多様な言語に触れたり、学んだりする機会を提供します。	継続	学校教育課	C 継続	豊田市国際交流協会との連携により、「TIA子ども英語交流補助ボランティア事業」を推進し、小学校外国語活動の充実を図った。		

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考	
			50	中学校英語教員及び小学校教員の研修の推進	コミュニケーション能力の育成を目指す授業を充実するために、英語教員の研修を進めます。小学校教員の研修を推進し、英語活動の指導技術を高めます。	継続	学校教育課	B 継続(拡充)	・小学校外国語活動推進者を対象として、6月と7月に研修会を開催した。 ・各小学校の5、6年生担任1人ずつを対象に、8月に研修会を開催した。 ・教科領域等指導訪問を活用し、ブロック単位で小・中の教員がともに研修を行う機会を設けた(14ブロック中9ブロックで開催した)。 ・夏季実技研修会において、約80名の英語教員の参加を得て研修会を実施した。	ブロックごとの授業研究を実施し、各学校の外国語活動推進教員の指導力向上の機会を設定(14ブロック中9ブロックで開催)	
			51	③地域特性を生かした交流活動の推進 帰国児童生徒の体験や能力を生かす教育の実践研究	個々の帰国児童生徒の体験や能力を教員も児童生徒も尊重し、生かす教育ができるよう、実践研究や教職員研修を推進します。	継続	学校教育課	C 継続	懇談会の様子や保護者の意見を豊田市教育国際化推進連絡協議会の活動報告集にまとめ、実情を周知した。		
			52	帰国児童生徒本人及び保護者への相談活動の充実	海外からの帰国児童生徒やその保護者の相談に対応できるような相談体制を充実します。	継続	学校教育課	C 継続	帰国児童生徒保護者懇談会をとよた市民活動センターで実施した。6名の参加者があった。南山国際高校・中学部の教頭先生を講師に招き、帰国児童生徒の進路に関する相談を実施した。		
			53	海外出国児童生徒への情報提供と相談活動の実施	日本の学習や日本の学校の状況に関する資料などの情報を提供し、児童生徒や保護者からの相談に応じる活動を充実します。	継続	学校教育課	C 継続	・海外出国児童生徒の実態の把握と、補助教材を送付した。 ・豊田市教育国際化推進連絡協議会の専門委員会活動報告第21集を豊田市のホームページにアップした。		
			54	地域在住の外国人や海外生活経験者との交流事業の推進	外国人や海外生活経験者などの地域人材の経験やノウハウ、教材などを活用し、児童生徒と交流したり、海外の文化を経験したりする行事を推進し、地域の行事、生涯学習講座等における多文化共生教育を推進します。	継続	学校教育課	C 継続	・各学校で、外国人を招いて国際交流を行った取組等を調査し、取組の様子を豊田市教育国際化推進連絡協議会報告集に記載した。 ・TIA主催の小学生国際理解教育事業に対して、総合的な学習の時間などを活用し9校742人が参加した。 ・留学生を学校に招いての交流会などが実施された。		
			55	地域特性を生かした多様な外国語の体験学習(再掲)	各学校の地域特性や方針に応じて、ポルトガル語、スペイン語、中国語など、英語以外の多様な言語に触れたり、学んだりする機会を提供します。	継続	学校教育課	C 継続	豊田市国際交流協会との連携により、「TIA子ども英語交流補助ボランティア事業」を推進し、小学校外国語活動の充実を図った。		
3	ともに暮らしやすい社会づくり	(1)豊田で安心して暮らそう	①日本語学習支援	56	外国人児童生徒への日本語指導体制の拡充	外国人児童生徒に対して、個別に日本語や教科に関する指導を行う日本語指導員を増員します。また、来日間もない外国人児童のための「ことばの教室」を設置し、日本語初期指導や生活指導を充実し、日本の学校への適応を図ります。	継続	学校教育課	C 継続	・「ことばの教室」や日本語指導員の派遣に加え、平成21年度は日本語が分からない外国人児童生徒の転・編入に際して、学校教育課に相談員を配置したり、受入マニュアルを各学校に配布したりした。	
			とよた日本語学習支援システムの開発運営	57	日本語教材の開発、日本語学習カリキュラム策定、モデル教室の開催、レベル判定方法の策定などを行い、外国人住民の日本語学習を支援する仕組みづくりを行います。	継続	国際課	C 継続	・システムの基本部分(0~1レベルの学習者向け教材、カリキュラム等)について構築完了。 ・1企業、2地域のモデル教室を開催。		
			日本語講座の運営	58	在住外国人が日本人と円滑なコミュニケーションが図れるよう、日本語の専門講師による日本語講座を開講します。	継続	国際課、TIA	C 継続	・日本語講座の実施(土曜日の午前、2ターム)、受講者数186人 ・緊急雇用創出事業基金を活用した求職者のための日本語教室の実施(4ターム)、受講者数93人		
			H21追加 外国人就労支援事業の実施		外国人失業者の再就職、および、現在就業している外国人就労者の雇用維持に必要な就労支援研修を実施します。	—	産業労政課	E 新規	・就労支援中級日本語教室の実施(平日夜間2ターム)、受講者数50人 ・就労支援セミナーの実施、受講者数84人		
			②生活関連情報の提供及び支援	59	外国人青少年学習支援事業の実施	外国人児童生徒を対象とした日本語指導・学習支援をします。また、外国人青少年を対象とした自立支援活動を行います。	継続	国際課	C 継続	・放課後学習支援教室の開催224日 延べ参加者数3,739人 ・青少年の自立支援機会の提供47日 延べ参加者数324人	
			60	外国人不就学児童生徒サポート事業の実施	公立小中学校やブラジル人学校等に通っていない学齢期の子どもを対象に、日本社会への適応ケアや最低限の教育の機会提供を行います。	継続	国際課	F 延期(一時中止)	・日本語及び学習指導の教室開催128日 延べ参加者数1,057人 ・10月後半より、国が実施する「虹の架け橋教室」の開催に伴い、一時中止。	平成22年度も「虹の架け橋教室」が開催されるため、市の事業は実施しない。	

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考
			61	外国人防災ネットワーク会議の開催	地震などの大規模な災害が発生した際に、豊田市に在住もしくは滞在する外国人の被災・安否状況を迅速かつ正確に把握するとともに、適切な防災行動をとるための情報提供が行えるよう、行政と外国人が在籍する事業所、学校等との共働で外国人防災対策に取り組めます。	継続	国際課	F 延期 (一時中止)	—	・会議の役割、位置付け等について再検討。 ・平成22年度の取組内容についても未定。
			62	外国人学校通学費特別補助金支給	各種学校として認可されている外国人学校(朝鮮人学校)の幼稚園、初級部、中級部に在籍する児童生徒に対して通学費の一部を補助します。	継続	教育行政課	C 継続	豊田市外国人学校通学費特別補助金を交付 交付対象者 20人 交付金額 240,000円	
			63	図書館における多言語の洋書資料の収集・貸出	英語・フランス語・ドイツ語・ポルトガル語・スペイン語等外国語絵本・自動車資料・一般図書を収集し、外国人住民のみならず市民の国際理解の促進を図ります。	継続	図書館	C 継続	①収集冊数:一般図書1,350冊、児童書75冊、絵本38冊、自動車256冊 ②貸出冊数:一般書6,898冊、児童書1,228冊、絵本4,092冊、英文多読18,558冊、自動車969冊	
			64	こども園・私立保育園への語学指導員の派遣	こども園等への入園予定児の保護者に対する入園事前説明から入園後の園と保護者との連絡通信文書や保育補助における翻訳・通訳のため、ポルトガル語指導員の派遣を行います。	継続	保育課	C 継続	・語学指導員雇用3人 ・21こども園に派遣(公立16園、私立5園)	
			65	放課後児童クラブの通訳指導員の巡回派遣	放課後児童クラブに参加する外国人児童が安心して過ごせるように、通訳指導員を巡回派遣し、保護者との意思疎通を図るとともに、必要に応じて、連絡通信文書の翻訳を行います。	継続	次世代育成課	C 継続	ポルトガル語、スペイン語に対応できる通訳指導員を1名雇用。毎月8~10クラブ巡回し、保護者と面談を行ったり、連絡通信文書の翻訳を行うなど意思疎通を図った。	
			66	外国人児童生徒のための教材及び指導資料の作成、リソースルームの設置	外国人児童生徒を対象とした教材や指導資料を作成するとともに、それらを含む外国人児童生徒の指導に関する資料を収集・提供するリソースルーム(資料室)を教育センターに設置します。	継続	学校教育課	C 継続	・日本語学習のカリキュラムの作成と、実践。 ・愛知教育大学リソースルームの活用や、リライト教材・外国人向け算数教材などの活用を該当校に呼びかける。 ・日本語学習・指導用のテキストを購入・配布。	
			67	外国語によるホームページ作成	外国語によるホームページを作成し、行政情報等を提供します。	継続	市民相談課	C 継続	ポルトガル語82タイトル、英語58タイトル、スペイン語51タイトルを更新	
			68	外国語版「公共施設ガイドマップ」の作成配布	外国からの来訪者へのPR・案内を目的に公共施設など主な施設を地図上に記載し、地図は英語で、施設の説明と市の概要は英語とポルトガル語併記で紹介します。	継続	広報課	C 継続	平成15年度に作成(平成19年度増刷)したものを配布。	
			69	外国語版「くらしの便利帳」の作成配布	豊田市に住む外国人に生活に必要な手続きなどの暮らしに役立つ情報を外国語(英語、ポルトガル語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語)で作成し、配布します。	継続	広報課	C 継続	平成20年度に作成したものを配布中。概ね3年に1回作成。	
			70	広報とよた「外国語情報コーナー」で各種情報を	広報とよたで、豊田市の情報を外国語(英語・ポルトガル語)で掲載します。	継続	広報課	C 継続	広報とよたに毎号1ページ分の情報を掲載した。	
			71	「ホットニュースとよた」での外国語放送による情報提供	ラジオラビートの豊田市提供番組「ホットニュースとよた」の土・日曜日の放送分を英語・ポルトガル語で放送し、豊田市の情報を提供します。	継続	広報課	C 継続	土・日曜日各1回ずつ15分番組を放送し、年度中計102回の情報提供を行なった。	
			72	外国人住民向けごみ出しマナーの啓発と周知	「資源・ごみの分け方、出し方」「粗大ごみの出し方」等を英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語のパンフレットを作成し、資源やごみの分別方法、その出し方等について情報提供しています。また、ごみステーションに外国語の看板を設置し、マナーの啓発に努めます。	継続	ごみ減量推進課、清掃業務課	C 継続	・生涯学習出前講座「資源・ごみの分別とごみダイエット作戦！」を、外国人技能研修生を対象に講義。(12回 計294人) ・パンフレット「リサイクルステーションを利用しましょう」英語、ポルトガル語版を作成。	
			73	外国人住民向け市民防災ガイドブック等の普及	現在ある外国人住民向け市民防災ガイドブック(英語、スペイン語、ポルトガル語)を配布し、災害への備えと知識の習得を促します。	継続	防災防犯課	C 継続	平成19年度に作成した冊子を希望する団体に配布(防災訓練時、関係機関、防災防犯課窓口等で配布)	
			74	外国人住民向け消防活動パンフレットの配布、普及活動	外国人住民向け消防活動パンフレット(日本語、ポルトガル語、中国語、韓国・朝鮮語)等を防災セミナー開催時に配布し、消防活動の理解を深めます。	継続	消防本部庶務課	C 継続	外国人の救急現場活動において、迅速な情報収集と状況説明のため「外国人救急対応カード」を作成し、現場活動の理解と早い処置に役立てた。	
			75	外国人向け生活オリエンテーションDVDの作成	外国人住民向けに、5か国語程度の生活オリエンテーションDVDを作成します。この内容はホームページでも視聴できるようにし、広く周知します。	新規(H21)	国際課	F 延期 (一時中止)	—	平成23年度以降の対応予定。
			76	予防接種事業における外国語通訳等	集団予防接種会場での通訳の配置、各種予防接種券・予診票の翻訳をします。	継続	感染症予防課	C 継続	集団予防接種会場での通訳を市民相談課に依頼し、安心・安全な予防接種体制を整えた(保見交流館10回、産業文化センター3回の実績あり)。	
			H21追加	健診・検査事業における外国語通訳・翻訳等	性感染症等検査、健診等での通訳の配置、様式の翻訳をします。	—	感染症予防課	E 新規	性感染症等検査体制の変更に伴い、検査様式の翻訳を行った。	

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考
			77	公的病院への外国語通訳の件費補助	外国語通訳等患者サービス向上のための業務に従事する者の給料手当を公的病院(豊田厚生病院)へ運営費補助金として交付します。	継続	福祉保健部総務課	C 継続	外国語通訳3名分の給料手当に対し補助金を交付した。	
			78	英語とポルトガル語の健康診査受診券と説明資料の作成	健康診査受診券に英語とポルトガル語を併記するとともに、健康診査の料金、場所、内容、注意事項、申込み方法について英語とポルトガル語の説明資料を新たに作成し、該当者に配布します。	継続	健康増進課	C 継続	・受診券に、受診案内や注意事項を英語・ポルトガル語で併記。 ・問診票等の翻訳版を窓口に配備し、対応している。(英語・ポルトガル語他)	
			79	学校用健康教育啓発資料の作成	学校で配布するたばこ、アルコール、生活のリズムに関する資料を多言語で作成し、外国人の生徒及びその保護者へ配布します。	継続	健康増進課	C 継続	・ポルトガル語、スペイン語の啓発資料を作成。依頼があった小中学校に配布している。	
			80	国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療の各制度の外国人向け啓発事業	国保の各種制度の外国語版パンフレット及び各制度の手続きDVDの作成をします。また、ホームページ、携帯サイトを利用した各種手続きの映像、音声での配信をします。同じ内容を市役所の窓口電子掲示板で常時放映します。	新規(H21)	医療保険年金課	A 完了	5か国語(日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語)で社会保障制度の啓発用DVDを作成。	今後、市内の事業主等に配布、インターネットでの配信等を行う予定。
			81	外国人の国民健康保険、国民年金へのスムーズな加入	外国人住民の国民健康保険、国民年金の取得・喪失等の手続きをスムーズに行えるよう、外国語による各種の書式の整備、統一した基準に基づく窓口対応の徹底、社会保険事務所及び事業所との連携を図ります。	継続	医療保険年金課	C 継続	外国語(ポルトガル語、スペイン語)の様式を作成し窓口に設置した。また、両言語の通訳2人を配置し個々にあわせた対応を行った。	
			82	外国人就労支援相談	ハローワーク豊田と共催で、就労における悩み相談や求職相談会を実施します。相談は、ハローワーク豊田の職業相談員兼通訳(ポルトガル語)が実施します。	継続	産業労政課	A 完了	平成21年4月から平成21年9月の間に8回実施し、計73件の相談があった	相談件数の減少及び市・ハローワーク豊田窓口における通訳配置の増加により事業を完了。
		H21追加		外国人介護講習会	日常会話のできる外国人の離職者等を対象として、通訳を介して介護講習会を開催	—	高齢福祉課	E 新規	豊田市社会福祉協議会に委託し、ふるさと雇用再生特別基金事業費補助金を活用した介護基礎講習会の開催。 (10/7~16、2/4~10)計22人受講	
			83	あんしん賃貸支援事業	住宅を借りたいのに借りられない外国人、高齢者、障がい者、子育て世帯の方々が、安心して入居できるよう借りたい人と貸したい人の双方をサポートする事業です。愛知県があんしん賃貸住宅、協力店及び居住支援団体の登録を受け付けし、市町村は、外国人・高齢者等に対する各種情報提供をします。	継続	建築住宅課	C 継続	建築住宅課、高齢福祉課、障がい福祉課、国際交流協会等において、各種情報提供を実施。	
			84	外国語による相談と通訳翻訳	外国語による困りごと相談窓口の開設、庁内通訳及び出張通訳・翻訳業務を行います。	継続	市民相談課	C 継続	外国人相談(通訳業務を含む)12,438件、出張通訳61件、翻訳204件	
			85	外国人多言語相談事業	英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語による相談事業を実施します。また、市民の中から相談員としてふさわしい人材の発掘を図ります。	継続	国際課、TIA	C 継続	・ポルトガル語相談(土、日曜日)及び中国語相談(火、土曜日)の実施。その他の言語は適宜。 ・緊急雇用創出事業基金事業費補助金を活用したポルトガル語相談(火~金曜日)及び、ふるさと雇用再生特別基金事業費補助金を活用した中国語相談(水、木、金、日曜日)の実施。	
			86	翻訳事業	市役所などの公的機関に提出する文書など公的書類に限り、翻訳者を確保し翻訳対応にあたります。	継続	国際課、TIA	C 継続	中国語39件、英語22件、ポルトガル語9件、インドネシア語1件、ハンガール語1件の翻訳依頼に対応。	
			87	通訳派遣事業の展開	外国人住民、行政機関等からの生活相談、人権等に係る通訳依頼に対して、通訳登録者を派遣します。	継続	国際課、TIA	C 継続	派遣回数2回(いずれもポルトガル語通訳)	
			88	外国人児童生徒の保護者に対する支援	学校や学級からのお知らせを外国語に翻訳し、学校生活に関して外国語で相談できるような人員を配置し、外国人児童生徒の保護者に対する支援を行います。	継続	学校教育課	C 継続	・保護者懇談会や家庭訪問で、通訳が必要な学校には学校日本語指導員を派遣するとともに、学年だよりなどの翻訳を実施。 ・外国人児童生徒保護者教育相談会を市民活動センターで実施。日本の学校制度や進路について説明した。	
(2)	豊田で	①多文化共生に関する意識啓発の推進	89	外国人雇用主向けニュースレターの発行	外国人雇用主に向けてニュースレターを年3回程度発行し、外国人登録の諸手続きの案内や各種情報提供を行い、企業との連携を深め、外国人住民を支援します。	継続	市民課	C 継続	・外国人雇用事業所(約380社)に対し、ニュースレターを年3回発行(7月10日、10月9日、1月27日) ・外国人登録の諸手続き等の案内や各種情報について掲載。	
			90	交流館における外国人住民と市民との交流講座・事業の開催	交流館で、地域住民を対象とした国際交流講座・事業を開催します。	継続	生涯学習課	C 継続	国際交流に関する講座7件開講	

豊田市国際化推進計画事業一覧(平成21年度実績)

平成22年3月末現在

大分類	中分類	小分類	連番	事業名	内容	推進状況	担当課	H21推進結果	H21実績	備考	
緒に暮らそう	②コミュニティへの参画促進		91	外国人に対する地域活動参加促進事業の実施	外国人の地域活動の参加を推進し、相互理解を図るため、日本語教室や交流事業等を実施します。	継続	国際課	C 継続	・相互理解のための日本語教室の開催46日 ・延べ参加者数370人		
			92	(仮)保見ヶ丘国際交流イベント	保見ヶ丘4自治区合同で例年開催している夏祭りに、多文化共生の観点から企画段階から外国人住民の参画を得て、自治区、NPO、行政が共働してリニューアルした夏祭りを実施します。	新規(H21)	猿投支所	C 継続	・8月8日開催の保見団地夏祭りにおいて3か国語(日本語、中国語、ポルトガル語)の開催チラシを作成し、開催PRを行った。 ・当日は保見ヶ丘ブラジル人協会が主になり、昼間に子供向け企画として、流しそうめんやプール、模擬店を行った。 ・また、夏祭り本番では、ポルトガル語通訳、サンバ演奏・踊りで会場が盛り上がり、参加者も昨年よりも多い1,300人が集まり、多文化交流が図られた。		
			93	外国人が多く住む自治区の運営支援	自治区活動において、翻訳または通訳派遣に係る費用を市が負担します。 また、多くの自治区に共通と思われる外国人向け参考文例集を整備します。 外国人の自治区に対する理解と加入促進を図るための多言語チラシを作成します。	継続	地域支援課、各支所	C 継続	・翻訳8件(英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ベトナム語) ・通訳3件(英語、ポルトガル語) ・自治区加入促進チラシを作成。 ポルトガル語7,000枚、中国語5,000枚、スペイン語3,000枚、英語 3,000枚		
	③翻訳と通訳派遣			94	翻訳事業(再掲)	市役所などの公的機関に提出する文書など公的書類に限り、翻訳者を確保し翻訳対応にあたります。	継続	国際課、TIA	C 継続	中国語39件、英語22件、ポルトガル語9件、インドネシア語1件、ハンダ語1件の翻訳依頼に対応。	
				95	通訳派遣事業の展開(再掲)	外国人住民、行政機関等からの生活相談、人権等に係る通訳依頼に対して、通訳登録者を派遣します。	継続	国際課、TIA	C 継続	派遣回数2回(いずれもポルトガル語通訳)	
				96	外国人が多く住む自治区の運営支援(再掲)	自治区活動において、通訳派遣または翻訳に係る費用を市が負担します。 また、多くの自治区に共通と思われる外国人向け参考文例集を整備します。 外国人の自治区に対する理解と加入促進を図るための多言語チラシを作成します。	継続	地域支援課、各支所	C 継続	・翻訳8件(英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ベトナム語) ・通訳3件(英語、ポルトガル語) ・自治区加入促進チラシを作成。 ポルトガル語7,000枚、中国語5,000枚、スペイン語3,000枚、英語 3,000枚	